報告事項1

日本遺産総括評価・継続審査について

令和8年7月2日
日本遺産「桑都物語」推進協議会

1　報告内容

令和8年3月13日に文化庁へ提出した日本遺産を通じた地域活性化計画及び実績報告に基づき、令和8年5月25日（月）に実施された現地調査について報告する。

2　実施概要

・開催日時：令和8年5月25日（月）　9:30～16:00

・実施場所：現地調査（多摩織工芸館、高尾山、高尾山薬王院）
　　意見交換会（高尾599ミュージアム）

・実施主体：文化庁

・実施内容：日本遺産総括評価・継続審査にあたり、現地調査、意見交換会を実施







3　当日のスケジュール

時間	場所	内容
9:50～10:10	八王子駅周辺	挨拶・名刺交換、はちまるステーション、マルベリーブリッジ、「絹の舞」モニュメント見学。桑都の歴史や八王子まつりを紹介。
10:10～10:30	八王子織物工業組合	多摩織工芸館見学、手織り体験事業の紹介、帝京大学との連携による体験型観光の取組紹介。
10:30～11:00	移動	八王子織物工業組合から高尾山口駅へ移動。
11:00～11:25	高尾山口駅～清滝駅	ムササビハウス、案内看板・フラッグ見学。OTTアプリや「日々めし」パネルを活用した回遊促進施策を紹介。
11:25～11:55	高尾山駅周辺	桑都物語コーナー見学、小仏関跡・八王子城跡眺望スポット紹介、桑都物語アプリや自然・歴史解説看板の紹介。
11:55～12:25	高尾山薬王院	薬王院の文化財見学、日本遺産PR動画・OTTコンテンツ紹介、宿坊活用の取組紹介。
12:25～12:50	薬王院～高尾山駅	霞台周辺で景観整備の取組を紹介。
12:50～13:50	高尾山駅	解散・昼食（40分程度）。
13:50～13:55	高尾599ミュージアム	「桑都物語」展示見学、PR動画・オーディオガイド紹介。
14:00～16:00	意見交換会	【高尾599ミュージアム（会議室）】 ・日本遺産「桑都物語」推進協議会の実績報告、意見交換、質疑 ・次期地域活性化計画について説明、意見交換、質疑

4　意見交換会参加者

（敬称略）

団体名	参加者
文化庁・日本遺産審査評価委員会	審査委員2名（うち1名はオンライン参加）、文化庁3名 事務局2名（デロイトトーマツ）
八王子市・八王子市教育委員会	真辺 薫（産業振興部長）、吉森 研吾（生涯学習スポーツ部長）、塩澤 宏幸（日本遺産推進課長）、木村 一成（観光課長）、高山 友紀（MICE推進担当課長）、中野目 泰明（文化財課長）
八王子商工会議所	守屋 清志（専務）、北島 剛（事務局次長）
八王子織物工業組合	巻田 浩行（専務）
高尾山登山電鉄（株）	町田 慎也（鉄道部長）、堀内 徹（相談役）
高尾山商店会	松村 高雄（会長）
大本山髙尾山薬王院	桑澤 俊宏（信徒課長）
（公社）八王子観光コンベンション協会	田島 宏昭（MICE推進課長）、上川 正高（観光推進課長）
高尾599ミュージアム	滝本 慶三（元館長）
八王子市郷土資料館ガイドボランティア	大島 友次
事務局　ほか（八王子市）	平島、時友、佐藤、岩崎、荒舩、三原、藤井、松田

5-1　審査員・文化庁コメント

総括として、これまでの取組や推進体制は好評価であった。
今後のさらなる発展に向けて、日本遺産ストーリーの発信強化と持続可能な推進体制の構築が重要であるとの助言を審査員からいただいた。

【評　価　点】

- 取組内容が分かりやすく整理されており、着実な実績も確認できる。
- 多様なテーマを活用した「入口戦略」は、日本遺産の認知拡大に効果的である。
- 整備、人材育成、民間事業者との連携に積極的に取り組んでいる。
- 都心近接という立地優位性を有している。
- 「桑都の杜」を核とした地域一体の今後の展開に期待が寄せられている。
- 多様な団体が参画する推進体制は大きな強みである。
- これまでの事業展開が充実しており、次期計画にも期待が持てる。

5-2 審査員・文化庁コメント

【総 評】

- 「桑都」と「祈り」のストーリーを分かりやすく発信することが重要。
- 文化財の説明だけでなく、ストーリーを語れるガイドの育成・強化が必要。
- 高尾山の来訪者を市内へ誘導する周遊施策やインバウンド対応の充実。
- 日本遺産ブランドを活かした事業展開をより明確にするべき。
- 桑、絹織物について、健康やデザイン分野との連携など新たな活用を検討すべき。
- 行政主導から脱却し、民間主体による自立・自走化を進めることが課題。
- 事業を牽引するコーディネーターやプロデューサー人材を育成すべき。
- 人材育成では、ボランティアではなく「稼げるガイド」の育成が重要。

6 審査結果公表スケジュール

令和8年8月中（予定）